

第2節 活動

トピックス  30～33ページ

～地域防災力の要～

○消防団は災害活動のほか、消防特別警戒や防火防災思想の啓発のための活動等を行っています。

○前年度と比較し、出動件数、警戒件数は共に増加しました。

1 活動状況（統計）

（1）出場件数

令和6年度中の特別区消防団の出場件数は、1,028件でした。前年度と比較すると、5件増加しています。（図表3-2-1）



（2）警戒件数

令和6年度中の特別区消防団の警戒件数は、18,015件でした。前年度と比較すると、1,074件増加しています。（図表3-2-1）



■ 図表3-2-1

令和6年度中の特別区消防団の活動状況

年	令和6年度	前年度比
出場件数	1,028件	5件
警戒件数	18,015件	1,074件

（3）教育訓練件数

令和6年度中の特別区消防団の教育訓練件数は、31,211件で、日々訓練を重ね、災害対応力の充実強化を図り、災害に備えています。



2 活動事例

(1) 災害活動

ア 防火造2階建て住宅等、計10棟429㎡が焼損した火災に、可搬ポンプ積載車3台、団員44名が出場しました。



イ 防火造2階建て住宅等、計2棟97㎡が焼損した火災に、ポンプ車6台、団員56名が出場しました。



ウ 防火造 2 階建て住宅等、計 4 棟 60㎡が焼損した火災に、可搬ポンプ積載車 1 台、団員 11 名が出場しました。



エ 防火造 2 階建て住宅等、計 8 棟 185㎡が焼損した火災に、動力ポンプ運搬車 1 台、可搬ポンプ積載車 2 台、団員 31 名が出場しました。



オ その他構造作業所等、計 2 棟 128㎡が焼損した火災に、可搬ポンプ積載車 1 台、団員 14 名が出場しました。

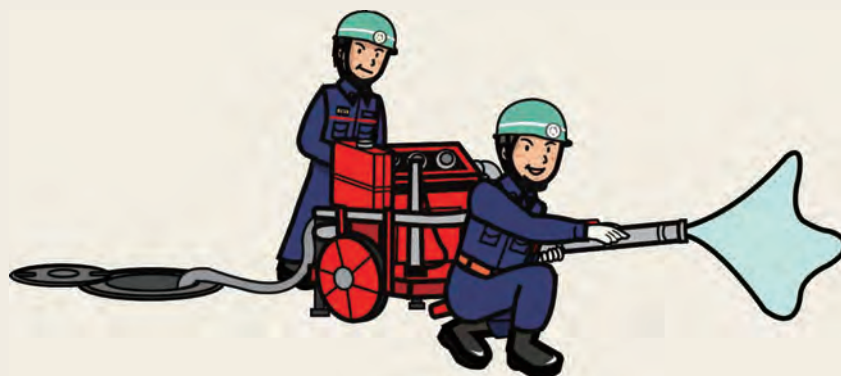


(2) 教育訓練

ア 震災時における活動力向上を目的に、震災 資機材の取扱い訓練や遠距離放水訓練を実施しています。



イ 19 町会の各格納庫から D 級ポンプを集結し、消防団の可搬ポンプと連携した遠距離送水訓練を実施しています。



ウ 災害時における活動力向上のため、火災対応訓練や基本訓練等を実施しています。



(3) 消防特別警戒

各地域で開催された催物において、消防特別警戒を実施しています。



(4) 消防演習

火災予防運動や文化財防火デー等の各種行事で、消防署及び関係機関と連携した消防演習を実施しています。



(5) 総合防災教育等

ア 高等学校等において、消防団の活動を紹介するとともに将来の地域防災の担い手を育成するため、総合防災教育を実施しています。



イ 各消防団は、各消防署及び各小学校等と協力し、「はたらく消防の写生会」に参加しています。はたらく消防の写生会は、一人でも多くの子供たちに参加してもらい、消防の仕事を理解し、防火防災の心を育て、さらに多くの都民に防火防災思想を啓発することを目的として実施しています。



ウ 各消防団は、防火防災訓練及び各種イベント等の機会をとらえ、初期消火訓練などの指導を行っています。

